



7月号

2018年 6月 15日発行 第12号

「児童発達支援センターは、保護者支援センター？」

しいの実学園長 山野上 浩己

私達は、お預かりしている子ども達の発達支援に日々取り組んでいますが、「しいの実学園」のような児童発達支援センターでは、子ども達の療育（発達支援）を行いながら、当然のことなのかもしれません、保護者の方々にも常に意識を向ける必要があることを最近痛感しています。以前、ある親の会の方が「しいの実学園のような施設では、子どもの療育が10あるとすれば、同等、若しくは、それ以上に療育として保護者支援が大切であると思います」と話していました。これは、児童発達支援センターでは、保護者支援のウエイトが非常に大きいことを言わされたのだと思います。

また、4月上旬頃のことですが、県内のある児童発達支援センターのことが新聞記事に載っていました。ある母親の投書を受けて取材した記事で、3年間児童発達支援センターに通い、卒園を迎える時期となった今、子どもの成長とともに、その母親自身が成長し、現在では前向きに生活することが出来ているという内容でした。この記事を読んで、しいの実学園の役割を改めて考える機会にもなりました。

しいの実学園の保護者支援は、未だ未だ十分ではないと思います。しかし、親子通園の際のエビデンスベース（何故、このような活動を行うのかという説明）、保護者教室の充実強化、保護者との療育視点の共有、日々のさりげない面談等、保護者の皆様に対して、少しでも適切な支援を行うことが出来るように日々の取り組みを進めて行かなければならぬと考えています。

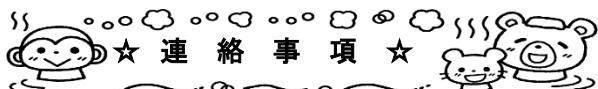
＜7月の予定＞ ♪は、リトミック

日	曜日	内容	日	曜日	内容
1	日	保護者参観日	17	火	
2	月	振替休園	18	水	
3	火		19	木	
4	水		20	金	
5	木	♪ひまわり	21	土	
6	金		22	日	
7	土		23	月	
8	日		24	火	白浜プール
9	月	♪さくら	25	水	
10	火		26	木	
11	水		27	金	白浜プール
12	木		28	土	
13	金		29	日	
14	土		30	月	
15	日		31	火	
16	月	海の日			

★実習生が入ります★

7/3～7/17 横浜こども専門学校（ちゅーりっぷ）

7/27～7/31 白浜養護学校 教諭（ひまわり）



★保護者参観日★

1日（日）に行ないます。午後より体育館にてレクリエーションを行ないます。少し身体を動かしながら
お父さん同士で交流できる場を設けたいと思います。
2日（月）は振替休園になります。

★白浜プール★

24日（火）と27日（金）に行ないます。
白浜養護学校のプールに入ります。日程や持ち物などは別紙をご覧ください。

★メールシステムについて★

6月11日より始まりました、マチコミメールです。

主な用途としては、バスの遅延や災害が発生した際に連絡を行なうために使用します。

また、クラスの連絡事項やアンケート、保護者教室の出欠など用途の幅を広げていこうと考えています。よろしくお願ひします！

★水遊びについて★

水遊びが始まります。そのときに使用する持ち物です。準備をお願いします。

・バスタオルかスポーツタオル

・濡れた物を入れる袋（ビニール袋など）

必ず、全てに記名をお願いします。また、けんこうカードのシャワー欄に○か×の記入を毎日お願ひします。

しいの実だより 第12号 発行日 2018年6月15日

発行者 社会福祉法人光友会 太陽の家しいの実学園

編集委員 畑井田、四倉、吉田

7/3～7/18 横浜保育専門学校（さくら）

7/30～8/20 鶴見大学短期大学（もも）



～S T・心理から～

しいの実全員のお子さんの言語や発達をサポートしています。個別療育だけでなく、クラスにも遊びに来て、普段のお子さんたちの様子も見ています。

原田 珠美（心理）

日々、お子さん一人ひとりが「どんなお子さん」なのかを知りたくて、個別療育の場を始め、クラスでの様子を見に行ったり、担任の話を聞いたりしています。保護者の方には、ぜひ、お子さんの日々の様子を教えて頂き、お子さんの「ありのまま」の姿を知つていけたらと思っています。

佐藤 愛子（言語聴覚士）

どうしたら、一人ひとりのお子さんのことばの理解や表出、コミュニケーション力やコミュニケーション手段、食べる力や聴く力を育むことに役立つ経験（遊び）ができるかを考えるのがS Tです。でも、一番は、お子さんの心に愛情を届けることのできる大人の一人でありたいと思っています。ひよこの部屋をお待ちしています。

